

## 卒業20周年・40周年「ホームカミングデイ」の開催に向けて

武蔵高校同窓会では、毎年6月の第一日曜日に総会を行っています。その際、通常の議事終了後に卒業生によるアトラクション（楽器演奏など）が行われ、そのあとに出席者の懇親会が開催される形となっています。

近年、卒業40年目と、卒業20年目にあたる節目の同窓生に、特に「ホームカミングデイ」として案内状を送り、懇親会と同時に「ホームカミングデイ」が併催されるようになりました。この「ホームカミングデイ」は、同窓会への意識を高め、総会自体の出席者も増やし、同窓生や同期の仲間と、情報交換、親睦を深める、ことを大きな目的としています。

とくに40周年目の卒業生には、同窓会の「懇親会・ホームカミングデイ」のあと、強制されるものではありませんが、この趣旨に賛同していただき、同窓会の方でスペースと多少の金銭的援助をして、同じ会場を使って「卒業40周年同期会」を行っていただいています。ただし同期会は、あくまでもその期の主催となりますので、しっかり準備や運営のほうをお願いしています。

卒業40周年目の卒業生として、それぞれ開催当日までに行うべき事項や注意点について、以下に記載させていただきます。

### はじめに大事な点

- 1) 各クラスに呼びかけ、世話人会（実行委員会）を形成する。
- 2) 趣旨を確認し賛同を得た上で、意思統一を図り、実行に移す。
- 3) 「同窓会」・「懇親会・ホームカミングデイ」・「同期会（40周年の卒業生が対象）」との関連を組立て、概念図を思い描けるようにしておく。（当日の全体進行表が、参考になると思います。）

### 卒業20周年の「ホームカミングデイ」開催までの準備

- 1) 同期会として全体を集約できない場合は、同窓会の方で代わって案内状を発送いたしますが、「ホームカミングデイ」への参加の呼びかけはできる範囲で行っていただきたいと思います。

### 当日の受付

- 1) 自分達の期だけの受付を置く。（他の期は同窓会が受け持つ）
  - ① 出席者の確認。
  - ② 名札を渡す。（同窓会事務局で用意。）

### 名札

- 1) 同窓会事務局で印字し、胸に付けるケースも用意してあります。
- 2) 名札作成のため、同窓会事務局に名簿を提出し用意してもらう。
- 3) 出席の先生の方は特別会員なので手書きとなる。
- 4) 当日になっての出席者の名札分と一緒に、余分に用意してもらい、手書きする。

## 受付会計について

第二部・同窓会の懇親会費（2,000 円）を同窓会に代わって受領する。

## 経費について

### 1) 同窓会が負担してくれる分

①会場費 ②出欠の呼びかけ案内状に係わるもの ③写真等展示費用

\*②③の費用分として同窓会へ申請。（5万円以内）

.. 以上 ..